

「全国学力・学習状況調査」の状況報告

4月18日に全国の小学校6年生を対象に学力・学習状況調査が実施されました。8月28日に公表された結果を受けて、港小学校の状況をお知らせします。なお、この調査は6年生のみの調査であり、学力も国語・算数のみの調査です。この調査結果が、子どもたちのすべての学力や生活の様子を表しているわけではありません。

1 各調査結果より

<国語>

- よくできていた領域 「話すこと・聞くこと、
伝統的な言語文化と
国語の特質」
- ・スピーチの練習の様子を記録した動画を見る目的として、適切なものを選択する。
 - ・目的や意図に応じて、話の構成や内容を工夫し場に応じた適切な言葉遣いで自分の考えを話す。
 - ・俳句の情景を捉える。
 - ・ことわざの意味を理解して、自分の表現に用いる。
- △課題がある領域 「読むこと」
- ・登場人物の相互関係や心情、場面についての描写を捉える。
 - ・自分の考えを広げたり深めたりするための発言の意図を捉える。
 - ・物語を読み、具体的な叙述を基に理由を明確にして、自分の考えをまとめる。
 - ・目的に応じて、文章の中から必要な情報を見つけて読む。

<算数>

- よくできていた領域 「数と計算」
- ・具体的な問題場面において、乗法で表すことができる二つの数量の関係を理解している。
 - ・小数の乗法の計算において、乗数を整数に置き換えて考えるときの、乗法の性質を理解している。
 - ・整数の乗法の計算をすることができる。
 - ・小数と整数の加法の計算をすることができる。
 - ・示された条件を基に、適切な式を立てることができる。
 - ・示された考えを解釈し、数を変更した場合も同じ関係が成り立つことを、図に表現することができる。
- △課題がある領域 「量と測定」
- ・任意単位による測定について理解している。
 - ・高さが等しい平行四辺形と三角形について、底辺と面積の関係を理解している。
 - ・飛び離れた数値を除いた場合の平均を求める式を判断することができる。

<質問紙>

- よかった点
- ・朝食を毎日食べている。
 - ・学校のきまりを守っている。
 - ・人の役に立つ人間になりたいと思っている。
 - ・5年生までに受けた授業で扱うノートには、学習の目標（めあて・ねらい）とまとめを書いていた。
 - ・友達と話し合うとき、友達の考えを受け止めて、自分の考えをもつことができる。
 - ・家の人は、授業参観や運動会などの学校の行事によく来てくれる。
 - ・家で、学校の宿題をしている。
 - ・テレビのニュース番組やインターネットのニュースを見ている。
- △改善したい点
- ・テレビやDVDを見たりゲーム機を操作したりする時間が長い。
 - ・学校の授業時間以外に勉強している時間が短く、家で学校の授業の予習や復習をしている児童が少ない。
 - ・友達の前で自分の考えや意見を発表することが苦手な児童が多い。
 - ・学級の友達との間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、広げたりすることができる児童が少ない。
 - ・家の人と将来のことについて話す児童が少ない。
 - ・住んでいる地域の行事に参加する児童が少ない。

2 今後の本校の取組について

学校で力を入れたいこと

- ・引き続き、読書活動や読み聞かせ活動を継続し、読書好きを増やし、描写を根拠に心情や場面を捉えることのできる児童を増やす。
- ・根拠のある考えをもたせるために学習指導の過程において、教材教具を工夫することに力を入れるとともに、自信をもって発言する場を設定する。
- ・子どもの思考の流れに沿った単元を展開し、子どもが主体的に課題を解決するような授業を創造する。
- ・学習指導の過程において、仲間との関わり方を工夫することで、考えが深まるように努める。
- ・算数の少人数指導を充実させ、個々に合った指導法を工夫する。

家庭にお願いしたいこと

- ・予習や復習に進んで取り組むことができるように、家庭学習をする習慣の定着を図る。
- ・テレビやゲームの時間、携帯やスマートフォンの使い方など、約束事項を再確認し、家庭学習の時間を確保する。
- ・家族で地域行事やPTA活動になるべく参加し地域、家庭、学校が連携して子どもを育てる。
- ・学校での出来事について、一日一回は親子で話をし、温かい励ましの言葉をかける。
- ・目標をもって学校生活に過ごせるように将来について、親子で話をする機会をつくる。

今後も学校と家庭・地域が協力して、子どもたちを育てていきたいと思っております。
ご協力をお願いいたします。